

希望あふれる未来へ羽ばたく新成人



1月7日・文化体育館
※成人式記事4頁

重要

平成 30 年産から何がどうなるの？

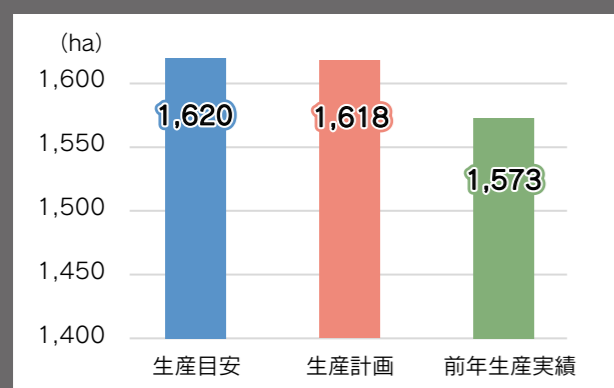
- ① 毎年4月に農家に通知されていた生産数量目標面積通知がなくなります。
- ② ①に伴い、米の直接支払交付金（7,500円/10a）が廃止されます。
⇒主食用米の作付面積通知による強制感のある縛りはなくなります。



米政策の見直しを受け、事務的な部分も見直し

- ① 生産数量目標の廃止に伴い、3月に各農家へ配布していた「仮計画書」を廃止します。
- ② 仮計画書の廃止に伴い、3月の農会長説明会で営農計画書兼水稻共済細目書を配布します。
- ③ 営農計画書は複写様式を廃止し、1枚に変更します。
- ④ 農家控えや農会控えについては、市役所でコピーし、4月末に農会を通じて配布します。
- ⑤ 営農計画書の記載時期が1か月早くなるため、6月20日頃に「営農計画書修正願い」を立札と一緒に農会を通じて配布します。（作付計画が変更になる場合は修正できます）
※現地確認については水田活用の直接支払交付金制度が継続されるため昨年同様に実施します

平成 30 年南あわじ市主食用米
生産目安と生産計画の比較



南あわじ市の平成 30 年産の 主食用米作付けに係る情報

左図は南あわじ市における平成 30 年の主食用米の生産目安及び生産計画です。
生産目安とは兵庫県産米の需要に応じた生産が推進できるよう兵庫県農業活性化協議会が示す米の作付け判断の参考となる数値です。
また、市の生産計画は平成 29 年 12 月に調査した各農家における作付け計画の積上げ面積です。
※生産目安と計画面積がほぼ同じ面積となっており、需要量に応じた作付計画となっています

◆継続される水田活用の直接支払交付金制度の内容

作物名	単価 (10aあたり)	備考
麦・大豆	35,000円	出荷が条件となります。
飼料作物	35,000円	自家利用計画書または利用供給協定書等が必要です。
加工用米	20,000円	契約数量の出荷が条件となります。
WCS用稲	80,000円	新規需要米取組計画書及び集出荷報告書が必要です。
米粉・飼料用米	数量払い	収穫数量により55,000円～105,000円/10aに変動します。

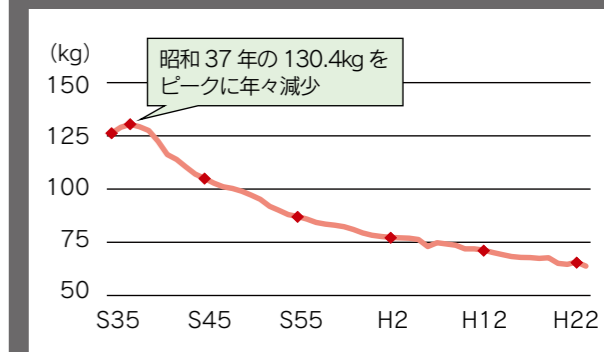
※玉ねぎやレタス等の地域特産野菜や農作業に係るコスト低減などの取組みに対して助成される産地交付金については、国からの配分額を受け、現在用途や交付単価を検討中です（3月の農会長説明会で配布するパンフレットに掲載）



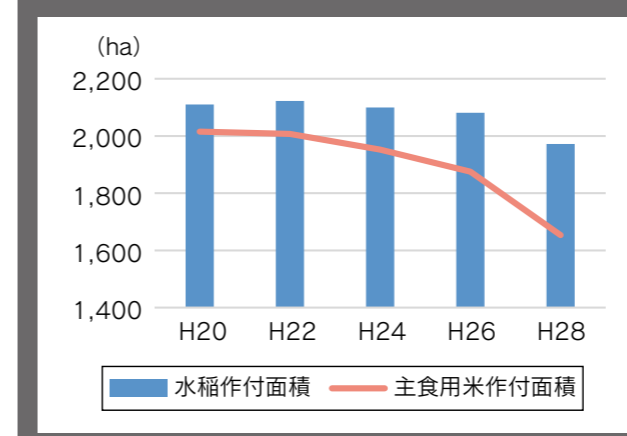
減反政策誕生の背景

戦後、食糧不足により国がお米の管理をしていましたが、1960年代に入ると、肥料や農業用機械の導入により、お米の生産量は増加しました。
一方でパン食をはじめ、食の欧米化に伴い、国民のお米の消費量は減少し、1960年と現代を比較するとお米の消費量は半分以下にまで落ち込みました。結果、生産量が消費量を上回り、1970年代にお米の生産調整（いわゆる減反政策）が始まりました。

米の消費量の推移
(1人1年当たり供給量)



南あわじ市の水稻作付面積



約 40 年続いたお米の生産調整の見直し

平成 20 年以降、減反政策の強化と並行して、用途の違うお米（家畜の飼料等）に対する支援がなされたことから、水田には飼料用の米等が作付けされ、それによって水田機能が維持されながら、生産調整が行われてきました。
この水田をフル活用する施策と生産者の主体的な経営判断により、経営の自由度を拡大して、需要に応じた米生産（売れる分だけお米を作る）を進めるため、行政からの生産目標という縛りをなくし、平成 30 年から米の生産調整が見直されます。



新成人442人が参加 20年分の感謝を込めて「ありがとう」



2018年南あわじ市成人式が1月7日、文化体育館で開催されました。成人式は、毎年、新成人で実行委員会をつくり、自分たちの手で企画から準備、運営を行うことで趣向を凝らした式典が開かれています。今年も「ありがとう」をテーマに、対象者491人中、442人の新成人が出席。式典では、小学4年生が参加する「2分の1成人式」やクイズ大会、恩師からのビデオレターの上映が

行われ、会場は和やかな雰囲気につつまれました。



式典で集合写真を撮る新成人ら

ほしい。また、家族、周囲の人、故郷や自然に対して、感謝する気持ちを持ち続けてほしい」と新成人を激励。同実行委員長を務めた前川隼人さん（榎列）は「ありがとうの気持ちでいっぱい20年間でした。これからは、ありがとうと言われる立場になつていきたい」と抱負を語りました。

防災の誓いを新たに 南あわじ市消防団初出式を挙行

南あわじ市消防団は年始恒例の「平成30年南あわじ市消防団初出式」を1月7日、三原健康広場で開催し、1070人の団員が参加しました。

火災や災害時の被害が最小限になるよう努力していただきたい」と訓示。団員らは真剣な表情で話に聞き入り、気持ちを新たに身を引き締めていました。



堂々とした分列行進を披露する消防団員

末廣禮子さんに 高額寄附感謝状を贈呈



守本市長から感謝状を受け取る末廣さん(左)

末廣禮子さん（福良）から、市へ現金1000万円をご寄附いただきました。1月12日、守本市長が末廣さんを訪ね、お礼の言葉を述べるとともに、感謝状を手渡しました。

結婚後約50年間、夫婦で素麺の製造業を営まれた末廣さん。正幸さんと淳一さんの二人の子どもにも恵まれました。立派に成人された二人ですが、正幸さんが一昨年に66歳で、淳一さんが昨年に61歳でお亡くなりになりました。その供養とともに、二人の遺志を尊重して、市へ寄附することを決められました。

教育・文化振興に貢献 名誉市民 滝川弘氏が逝去



名誉市民の滝川弘さん

旧西淡町の振興に私財を投じ美術館の建設や奨学金の創設に貢献された名誉市民の滝川弘さんが、平成29年12月31日に94歳で亡くなりました。

滝川さんは、昭和22年に松帆江尻の自宅に滝川医院を開業。長年にわたり地域医療に携わり、地域の人々からも「たつかあはん」と呼ばれ親しまれていました。昭和37年に松帆小学校のプール建設のために寄附をしたほか、昭和61年には「経済的に恵まれない子どもたちに能力に応じた教育を受

けさせたい」と町に1億円を寄附し、滝川奨学スポーツ文化振興基金が創設されました。



滝川さんの寄附で建てられた滝川記念美術館「玉青館」(松帆西路)

また、「南画家・直原玉青先生の絵を町に残し、文化・芸術に役立ててほしい」と美術館建設に係る総事業費約4億5000万円を寄附し、平成3年に滝川記念美術館「玉青館」が建設されました。これらの功績により、平成3年6月に西淡町名誉市民の称号が贈られ、南あわじ市発足後も名誉市民として引き継がれてきました。「町の振興」と「将来を担う子どもたち」を思い、私財を投じてきた滝川さん。ご冥福をお祈りします。

南中生と警察署員が 110番の正しい利用を啓発

「110番の日」の1月10日、イオン南淡路店において南淡中学校郷土芸能部員と南あわじ警察署員が淡路人形浄瑠璃を演じて、買い物客らに正しい110番の利用を呼びかけました。

庄屋が110番に電話すると、同警察署員が電話対応するなど、110番の利用をわかりやすく、楽しく伝える内容となっていました。また買い物客にチラシを配布し、緊急時の「110番」と、それ以外の相談を受ける「#9110番」の正しい利用を呼びかけていました。



買い物客に啓発チラシを配る南淡中学校郷土芸能部員ら

人権擁護委員の 委嘱状・感謝状を贈呈

人権擁護委員は、地域住民の中から市町村長が推薦し、法務大臣から委嘱されます。現在、市内には9人の委員が委嘱され、人権相談を受けたり人権の考えを広めるための活動をしています。

1月22日、市役所において神戸地方法務局洲本支局の壽谷幸司支局長から、1月1日付で人権擁護委員に就任した原博美さん（津井）に法務大臣からの委嘱状が伝達されました。

また、12月31日で退任した福原美千代さん（津井）には在任中の功績を讃え、法務大臣からの感謝状が贈られました。

※原さんの任期は平成32年12月31日まで（3年間）



(左から)壽谷支局長、福原さん、原さん、守本市長、松坂洲本人権擁護委員協議会長



ふ れ あ い

市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

便利なサービスを利用
するため、マイナンバー
カードを作ってね♪



マイナちゃん

市民サービスとマイナンバーカード

市長に就任してはほぼ一年となりました。住民の方から「職場の雰囲気が明るい」「係員がすぐに現場を見に来てくれる」などお褒めの言葉をいただき、職員共々喜んだこともありました。一方で、窓口の混雑や受付の順番について苦情をいただくこともあります。窓口業務は、市民サービスの「顔」であり、就任以来改善に取り組んでいます。一つは、昨年開始した証明書のコンビニ交付サービスです。全国のコンビニで早朝から深夜まで、市役所窓口より100円安い手数料で住民票や印鑑登録証明書などが取得できます。もう一つは、市役所窓口の効率化です。今年の4月から、カウンターの配置も変更して一つの窓口で多くの手続きができる仕組みを導入します。これに加えて、市民交流センターでできる手続きをさらに拡大できないか、検討を進めています。

コンビニ交付のためには、マイナンバー（個人番号）カードを作っておく必要があります。ただ、南あわじ市では、その発行が伸び悩んでいます。実は、マイナンバーカードを持つと、それ以外にも、様々なメリットがあります。まず、個人番号を証明する書類や本人確認の際の公的な身分証明書となる他、官公庁のオンライン申請（e-Tax など）もできるようになります。また、南あわじ市は、総務省の地域経済応援ポイントの実証実験にいち早く参加し、クレジットカードのポイントや航空会社のマイル等を『くにうみの島「南あわじ」ポイント』に変換し、美菜恋来屋やオン

ライン通販サイト「めいぶつチョイス」でのお買い物ができるようにしました。今後も、市民サービス向上のためマイナンバーカードの利用方法を拡大していくこととしています。マイナンバーカードは、市役所の窓口の他、ネットや商業施設にある証明写真ボックスでも申請可能です。お気軽に申請いただければと思います。

お詫びと決意

市民の皆様信頼される行政は、市民サービスの基本です。昨年11月の淡路広域水道企業団への派遣職員に引き続き、先月、本市の管理職員が取賄容疑で逮捕されましたことは、大変残念であり、非常に深刻に受け止めております。市民の皆さまに、多大なご迷惑とご心配をおかけしていることに対し、深くお詫び申し上げます。

この事態を受けて、市役所としては、職員一人ひとりが、公務を預かる当事者として常に緊張感を持って職務に取り組むよう意識を徹底するとともに、次の三点の組織的な対応を進めています。第一に、事業実施を公正かつ外部の視点で監視する「第三者委員会」を設置します。第二に、技術面での事業者依存を避けるため、工事の設計、採用する技術、価格の適正等について、助言、支援を依頼できる技術アドバイザーとして専門家に委嘱します。第三に、市の様々な事業に関し、実施の必要性、実施の方法などを改めて精査し、最適化を進めます。この取り組みを契機に、他の自治体の模範となるような事業実施体制の構築に努めて参ります。ご理解賜りますよう切にお願い申し上げます。

兵庫県表彰

- ◆兵庫県自治賞
 - 【公衆衛生振興】 谷間 義郎さん（福良）
 - 【女性活動振興・更生保護女性会】 増岡 壽美枝さん（灘）
 - 【農政振興】 阿部 幸弘さん（阿万）
 - ◆兵庫県「こうのとり賞」
 - 【生活創造活動支援・生活創造応援隊】 川原 雅代さん（八木）
 - 【地域活動・更生保護女性会】 坂本 ひろみさん（湊）
 - 【食生活改善活動・いずみ会】 武田 和子さん（後文）
 - ◆兵庫県くすのき賞
 - 音楽によるまちづくり実行委員会（本濱まなみ代表）
 - ◆みどりの章
 - 【花づくり活動】 木下 道子さん（福良）
 - 小林 正芳さん（広田）
 - 平山 あきみさん（志知）
 - 松久保 奈津子さん（松帆）

◆農林水産功労賞

- 【農業振興】 畑田 利博さん（後文）
- 角所 肇さん（榎列）
- 【水産振興】 北濱 紀義さん（湊）
- 亀井 一明さん（阿那賀）

受賞おめでとうございます



全国大会出場おめでとう

三原中女子バレーボール部3選手が
県選抜チームの一員として全国大会に出場

■県選抜の3選手



三原中学校女子バレーボール部の中田さんと喜田さん、齋藤さんが兵庫県選抜チームに選ばれ、JOCジュニアオリンピックカップ第31回全国都道府県対抗中学バレーボール大会（12月25～28日・大阪市）に出場しました。また、三原中学校同部の森明美監督が県選抜チームの監督を務めました。

第55回淡路農林水産祭 農林水産物等コンクール

（1月15日、伊弉諾神宮）

※関係分のみ掲載

- 【花き立毛の部・きく】 銀賞 山崎 光宣さん（灘）
- 銅賞 福田 昌宏さん（灘）
- 【野菜立毛の部・たまねぎ】 金賞（議長賞） 鯉森 才治郎さん（広田）
- 【野菜立毛の部・レタス】 銀賞 盛野 元さん（松帆）
- 【野菜立毛の部・はくさい】 銅賞 中川 勝喜さん（北阿万）
- 【乳質改善の部】 金賞（知事賞） 岡本 孝史さん（阿万）
- 銀賞 小林 重明さん（広田）
- 銀賞 出口 正次さん（八木）
- 銀賞 山田 光雄さん（志知）
- 銅賞 三野 弘二さん（湊）
- 銅賞 三野 正典さん（後文）
- 銅賞 山口 貴士さん（北阿万）
- 【和牛繁殖経営の部】 金賞（議長賞） 安田 成昭さん（神代）
- 銀賞 中田 智之さん（榎列）
- 銅賞 河津 博文さん（後文）
- 銅賞 萩原 正照さん（賀集）
- 【水産加工品（のり）の部】 銅賞 三共水産（湊）

第5回 吉備国際大学

地（知）の拠点シンポジウム

本学は地域コミュニティの中核的存在として大学の機能強化を図ることを目的とした平成25年度文部科学省「地（知）の拠点整備事業」に採択されました。

その後5年間、本事業で取り組んできた地（知）の拠点大学としての活動の総まとめを行い、南あわじ市の皆さまへの報告会として本シンポジウムを開催します。

◆日時 2月16日（金）

午後1時～4時30分

◆会場 同大南あわじ志知キャンパスC棟3階大講義室

◆その他 参加費無料・申込み不要

◎同大地域連携センター

☎42・4708



キャンパス見学会

高校生だけでなく、保護者の方、ご家族の方も参加できます。駐車場も多数あります。ぜひ、一度、キャンパス見学会へお越しください。

※事前の参加申し込みが必要です

◆日時 2月11日（日）

午後1時30分～4時

◆内容 学科説明、キャンパス見学、個別相談、AO面談ほか

◆申し込み・問合せ

順正学園入試広報室

☎0120・25・9944



吉備国際大学からのお知らせ

4 確定申告に必要なもの

- 申告書または「確定申告のお知らせ」はがき、印鑑（認印）
- 集計した収支内訳書（事業・農業・不動産所得がある人）
- 申告者の個人番号（マイナンバー）と本人確認書類の提示または写し
※マイナンバーは申告者本人、控除対象配偶者、扶養親族、事業専従者および相続人の記載が必要です
※本人確認書類は申告者のマイナンバーカードまたはマイナンバーを確認できる書類（通知カードか住民票等）と身元確認書類（運転免許証、パスポート等）
- 【給与・年金を受給者】源泉徴収票
※公的年金のうち日本年金機構分の源泉徴収票を紛失または届いていない人は、ねんきんダイヤル（☎ 0570-05-1165）で再発行可能です
- 【医療費控除等】事前に集計した医療費の支払金額がわかるもの（支払った医療費の領収書原本、医療費通知「医療費のお知らせ」等）
※申告相談会場で医療費の明細書を作成します
- 【生命保険・地震保険料控除】支払保険料の証明書
- 【国民年金、国民年金基金の保険料を支払われた人】国民年金や国民年金基金の保険料支払証明書
※紛失または届いていない人は、ねんきん加入者ダイヤル（☎ 0570-003-004）で再発行可能です
- 【住宅借入金等特別控除】登記簿謄本、売買・請負契約書のコピー、住宅ローンの年末残高等証明書等
- 【障害者控除】障害者手帳等
- 【雑損控除】被害を受けた住宅や自動車の取得年月、住宅の床面積などがわかるもの、災害関連支出の領収書、保険金等を受けた場合の金額がわかる書類、り災証明書のコピー
- 【寄附金控除】寄附金領収書
- 【還付を受ける場合】申告者名義の口座番号がわかるもの

5 確定申告書が完成している人

確定申告書が完成していて提出のみの人は、申告相談会場で受付をせず職員に直接手渡してください。ただし、内容の確認等が必要な場合は受付をして順番が来るまでお待ちください。また郵送でも受付します。（送付先：洲本税務署 〒656-8656 洲本市山手 1-1-15）

6 ご自身で申告書を作成できます

国税庁ホームページ（<http://www.keisan.nta.go.jp>）の確定申告書等作成コーナーで、簡単に申告書を作成することができます。

画面の案内にしたがって金額等を入力すれば自動計算され、出来上がった申告書を印刷（モノクロ可）し必要書類を添付して提出または洲本税務署へ郵送することができます。

また、国税電子申告・納税システム e-Tax（<http://www.e-tax.nta.go.jp>）を利用すれば、作成した申告書等をご自宅のパソコンから送信することができます。ぜひご利用ください。

メリット

- 税務署に出向く必要なし！
- 自動計算・いつでも作成可能！
- 給与、年金所得者のための簡易な画面を準備！
- タブレット等からも印刷可能！

※詳しくは国税庁のホームページをご覧ください

[国税庁作成コーナー](#)



お知らせ

確定申告 2月16日(金)～3月15日(木)

（所得税等について） 洲本税務署 ☎ 24-1212、（市・県民税について） 圃税務課 ☎ 43-5213

所得税及び復興特別所得税と市・県民税の申告が始まります。申告が必要な人は必ず申告をしてください。毎年、申告受付会場は大変混雑しています。営業・農業等の収支内訳書や医療費控除の領収書等は、あらかじめ分類し **支払金額がわかるよう集計** してからお越しく下さい。皆さまのご協力をお願いします。

1 所得税等の確定申告が必要な人

給与所得者の所得税等は、通常、年末調整で精算されていますが、次のような人は申告が必要です。

- ① 事業・農業・不動産所得がある
※売り上げなどの収入と必要経費をまとめた収支内訳書の添付が必要です。
あらかじめ分類し集計してから申告会場にお越しください。
- ② 保険の満期金や不動産等の売却収入等がある
- ③ 給与の年収が 2,000 万円を超える
- ④ 給与所得や退職所得以外の所得金額の合計が 20 万円を超える
※ 20 万円以下の場合でも市・県民税の申告は必要です
- ⑤ 2 か所以上から給与をもらっている
- ⑥ 年末調整後に扶養等控除額等に変更があった

公的年金等を受給されている人のうち、収入金額が 400 万円以下で、かつ、公的年金に係る雑所得以外の所得が 20 万円以下の人は確定申告書の提出は不要です。
ただし、**所得税および復興特別所得税の還付を受ける場合は確定申告が必要です。**

2 申告で所得税等が還付される人

確定申告の必要がないサラリーマンや年金所得者でも、下記の場合には確定申告をすれば所得税等の還付を受けられる場合があります。

※あらかじめ給与や公的年金等から所得税が源泉徴収されていない人には還付金はありません。

- ① 災害や盗難にあった
- ② 多額の医療費を支払った
- ③ 国や地方公共団体等に寄附をした
- ④ 住宅ローンの融資を受けてマイホームを取得した、または増改築をした
- ⑤ 年末調整し忘れた控除額がある、年の途中で退職して年末調整していない控除額がある等

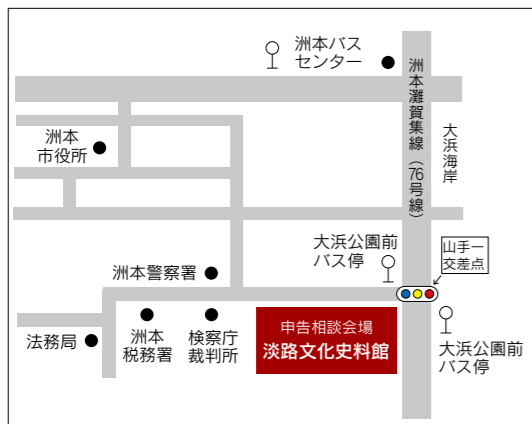
3 市・県民税の申告が必要な人

1 月 1 日現在、市内に住居のある人が対象で、所得がない人でも申告が必要です。ただし、次の条件に当てはまる人は申告の必要はありません。

- ① 所得税の確定申告を済ませている
- ② 29 年中の所得が 1 か所からの給与または公的年金（遺族年金・障害者年金を除く）のみ
※医療費控除、雑損控除等を受けようとする場合は申告が必要です
- ③ 市内在住である親族の税法上の扶養になっている人

案内 洲本税務署申告相談会場のご案内

図洲本税務署 ☎ 24-1212



洲本税務署の申告相談会場は淡路文化史料館です。

▽開設期間 2月16日(金)～3月15日(木)

※土日は開設していません

▽受付時間 午前9時～午後4時

※混雑の状況により早めに相談受付を終了させていただく場合があります

▽開設場所 淡路文化史料館(洲本市山手1丁目1-27)

●相談の際は前年分の申告書の控え等をご持参ください。

●開設期間中、税務署では申告相談を行っていません(作成済みの申告書等の提出、納税、納税証明書の発行及び用紙の交付のみを行います)ので、ご注意ください。

お知らせ 障害者控除対象者認定書の交付

図長寿福祉課 ☎ 43-5217

所得税と市・県民税の障害者控除は、障害者手帳の交付を受けている人が対象ですが、「障害者控除対象者認定書」の交付を受けることにより手帳を所持していなくても控除を受けることができます。

認定書は次の対象要件をすべて満たしている人からの申請により、審査のうえで一定の基準を満たした人のみに交付します。



- ▽対象要件
- 1 満65歳以上
 - 2 要介護認定者
 - 3 身体や精神に基準以上の障害があり、障害者手帳の交付を受けていない
- ※12月31日現在で判定

お知らせ 平成31年から収入保険制度スタート

図農林振興課農業共済係 ☎ 42-6210

収入保険制度は農作物の品目の枠にとらわれず、自然災害による収量減少だけでなく、価格低下なども含めた農業収入の減少を補てんし、保険期間の収入が基準収入の9割を下回った場合に、下回った額の9割を上限として補てんする制度です。

収入保険制度に加入するためには、青色申告を行っていることが条件となります。

なります。(1年以上の申告実績が必要)

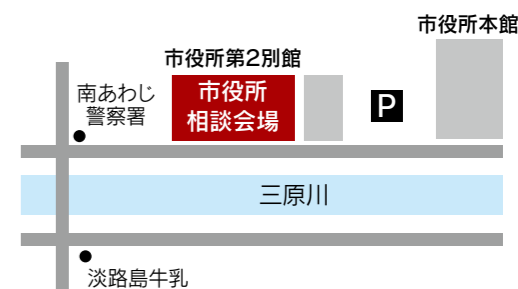
青色申告は自分の経営を客観的につかむための重要なツールであり、税法上のメリットもあります。現在、青色申告に取り組んでいない農業者の人は、平成31年度からの加入に向けて3月15日までに洲本税務署に「青色申告承認申請書」を提出し、青色申告に取り組みましょう。

お知らせ 確定申告

確定申告の相談と受付

●市職員による相談と申告の受付

場所	市役所第2別館3階多目的ホール	沼島出張所
相談日	2月16日(金)～3月15日(木) ※土・日曜を除く。 ※2月18日(日)、25日(日)のみ受付	2月20日(火)
相談時間	午前9時～正午、午後1時～4時	午前10時～正午 午後1時～3時



●税理士による相談と申告の受付

場所	市役所第2別館3階多目的ホール
相談日	2月16日(金)、19日(月)、20日(火)、23日(金)、26日(月)、27日(火)
相談時間	午前9時～正午、午後1時～4時



※消費税、相続税、贈与税、土地・建物・株式等の譲渡所得等の相談は行っておりません。

※市役所申告会場に税理士が同席して申告受付を行います。税務署員による受付をご希望の人は淡路文化史料館(税務署相談会場)で申告してください。

◆市役所相談会場で確定申告の受付・相談ができないもの

市役所の相談会場では下の申告の受付はできません。洲本税務署の確定申告会場(淡路文化史料館)までお願いします。※11頁上段を参照

青色(確定)申告、土地建物等を売却された場合の譲渡所得、株式の譲渡所得、株式の配当(申告分離課税を選択した場合)、先物取引、消費税、贈与税、相続税等

◆市役所相談会場を利用するにあたってのお願い

毎年、申告受付会場は大変混雑しています。以下の点について皆さまのご協力をお願いします。

- 【医療費控除】「4 確定申告に必要なもの」をご確認いただき、計算などを事前に済ませてから来場してください。整理、計算するときは①医療を受けた人別②病院・薬局別に分類してください。
- 事業(営業・農業など)所得がある人は、年間の収入や必要経費などを整理し、収支内訳書に記入してください。
- 畜産農家の人は、平成29年中の飼育牛(子牛も含む)の生年月、異動状況を整理してください。

※いずれも整理されていない場合は申告の受付ができないことがあります

～ 新しい夢の『はじまり』を創るために ～

「安心・安全・信頼」の解体工事はお任せください!!



お気軽にご相談を...

松井開発運輸株式会社

検索

※お見積もりは無料です

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078

広告

お知らせ 進めよう「住まいの耐震化」

ひょうご住まいの耐震化促進事業のご案内

都市計画課 ☎ 43-5227

住宅耐震化補助

- 1. 住宅耐震改修計画策定費補助金
耐震診断・耐震改修計画策定に要する費用
- 2. 住宅耐震改修工事費補助金
耐力壁の設置、屋根の軽量化、基礎や床面の補強、耐震改修を行う部屋の内装工事に要する費用

部分型耐震化補助

- 1. 簡易耐震改修工事費補助
耐震性能を改善するための耐震診断、耐震改修計画策定及び耐震改修工事に要する費用
- 2. シェルター型工事費補助
対象住宅への県が認める耐震シェルターの設置に要する費用
- 3. 屋根軽量化工事費補助
対象住宅の屋根を軽量化する工事に要する費用

- 住宅建替補助（※平成30年度募集予定戸数7件）
対象住宅の現地建替えに要する費用

- 防災ベッド等設置助成
対象住宅への防災ベッド等の設置に要する費用

※各補助内容の詳細については都市計画課までお問い合わせください

阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊・家具の転倒などにより多くの尊い命が奪われました。大きな被害を受けた建物のほとんどは、昭和56年5月以前に建築された木造住宅でした。いつ大きな地震が起きても大丈夫なように、耐震改修して住宅を補強しておくことが大切です。まずは、下の「簡易耐震診断」をお申込みください。

◆簡易耐震診断（無料）

都市計画課にお申込みいただくと、後日、診断員を派遣します。
※対象住宅は昭和56年5月以前に着工した住宅

「危険」「やや危険」と診断されたら

「住まいの耐震化」を検討！

「次に何をしたら良いの？」については、簡易耐震診断を実施した診断員がお答えします。左の様々な補助メニューをご活用ください。

お知らせ 国民年金保険料の納付方法

石年金事務所 ☎ 078-912-4980

◆口座振替（割引率が一番大きい納付方法）
口座振替で納めると手間がかからず、納め忘れを防ぐこともできます。
口座振替は現金納付よりも割引額が大きい6か月前納・1年前納・2年前納や、月々50円割引となる早割制度が用意されています。
口座振替をご希望の人は、「口座振替申出書」（金融機関・市役所市民課備付・インターネットでダウンロード）に必要な事項を記入し、金融機関への届け出印を押印し、預金口座をお持ちの金融機関（郵便局含む）の窓口、または、年金事務所（郵送可）へ提出してください。
▽早割制度 本来の納付期限（翌月末）よりも1か月早く口座振替する方法
※平成30年度の保険料を口座振替で前納する場合は今月中にお申込みください

◆金融機関・郵便局・コンビニ等の窓口での納付
日本年金機構からお送りしている納付書を使って、各窓口で納めていただく方法です。平成29年4月から、現金納付についても2年前納をご利用いただけるようになり、2年前納をご希望の人は、申出書の提出が必要ですので、事前に最寄りの年金事務所までご連絡ください。



お知らせ 国民年金保険料の後納制度

石年金事務所 ☎ 078-912-4980

後納制度とは、時効で納めることができなかつた国民年金保険料について、平成27年10月から平成30年9月までの3年間に限り、過去5年分まで納めることができる制度です。
後納制度を利用することで、年金額を増やすことや、納付した期間が不足して年金を受給できなかつた人が年金受給資格を得られる場合があります。
従来、老齢年金を受け取るためには、保険料納付済期間と資格免除期間などを合算した資格期間が原則として25年以上必要でしたが、平成29年8月からは、資格期間が10年以上あれば老齢年金を受け取ることができるようになりました。そのため、後納制度を利用し不足している保険料を納めることにより、年金の受給ができなかつた人が受給資格を得られる可能性があります。
詳しい内容は下記の専用ダイヤル、または最寄りの年金事務所に基礎年金番号をご用意のうえ、お問い合わせください。

- ◆後納制度の対象者
① 20歳以上60歳未満の人で、5年以内に納め忘れの期間（納付・免除以外）や未加入期間がある人
② 60歳以上65歳未満の人で、上記①の期間のほかに任意加入中に納め忘れの期間がある人
③ 65歳以上の人で、老齢基礎年金の受給資格がなく任意加入中の人など
※60歳以上で老齢基礎年金を受け取っている人は申込みできません
- ◆お問合せ先
☎ 0570-003004
▼受付時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後7時、第2土曜日 午前9時～午後5時
石年金事務所
☎ 078-912-4980
▼受付時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後7時、火曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分、第2土曜日 午前9時30分～午後4時
※祝日（第2土曜日を除く）はご利用いただけません



お知らせ 地域おこし協力隊の活動報告会

ふるさと創生課 ☎ 43-5205

南あわじ市では、平成24年度から地域おこし協力隊制度を開始。現在13人の隊員が、移住者目線を生かした新たなイベントの企画、沼島総合観光案内所の運営、特産品のPRや販路拡大、移住者の受け入れ支援など、様々な活動を行っています。
隊員の活動は広報紙の最終ページでもお知らせしていますが、このたびは13人の隊員それぞれが今年度の活動を発表する報告会を開催します。
入退室は自由となっておりますので、お気軽に会場までお越しください。
▼日時 2月17日（土）午後1時～4時
▼場所 中央公民館1階 講義室
▼内容 ①スライドショーを利用した活動報告 ②パネル展示による活動報告

お知らせ 農振除外の申し出を受付けます

農林振興課 ☎ 43-5223

農業振興地域整備計画は優良な農地を確保し、農業振興施策を計画的に実施するため、市が定める総合的な計画です。農用地区域内の農地は優良農地として保全することを目的としており、転用等による非農業的な利用を厳しく規制しています。
しかし、緊急かつやむを得ない理由により農用地区域内の農地を転用する必要が生じた場合は、農用地区域から除外する農用地利用計画の変更（農振除外）を行う必要があります。（ただし、目的や農地の条件により、除外できない場合があります）
農振除外の申し出について受付をしておりますので、お早めにご相談ください。
▼受付期間 2月5日（月）～3月20日（火）
※受付期間が変更になります

お知らせ **マイナンバー（個人番号）の確認方法**

☎市民課 43-5212

平成27年10月以降、一人ひとり異なる12桁のマイナンバー（個人番号）が指定され、社会保障、税等の手続きにマイナンバーが必要となつていきます。確認方法は次のいずれかです。

【通知カード】
平成27年11～12月頃に世帯ごとを送付された紙製のカード
※通知カードを紛失された人は再交付手続きが必要です。詳しくはお問合せください

【個人番号（マイナンバー）カード】
希望者のみに交付される本人の顔写真のあるICカード

【マイナンバーが記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書】
市民課窓口またはお近くの市民交流センターにて、住民票交付申請を行ってください。

▽手数料 1通 300円

▽申請に必要なもの

- ①本人・同一世帯員が申請し顔写真の本人確認書類、印鑑
- ②代理人が申請し委任状、委任者宛の送付用封筒（切手貼付済）、代理人の運転免許証等、印鑑

※マイナンバーが記載された住民票の写し等は、代理人に直接交付できません。委任者宛に郵送（転送不可）となります

お知らせ **地域づくりと支えあい活動のご紹介**

☎地域包括支援センター 43-5237

阿万地区地域づくり部会の福祉部分を話し合う「やさしい阿万づくり部会」では、地域を良くするための方法を話し合っています。

「地域住民の中で困っている人を気持ちまで孤立させない取り組みが必要ではないか」との意見が交わされました。そこで佐野地区では3世代交流の集いの場を月1回開始することとなりました。皆さんもお住まいの地域の福祉について話し合ってみ



佐野地区での三世代交流の様子

ませんか。生活支援コーディネーターがサポートします。気軽にお声かけください。

お知らせ **マイキーID作成・登録のご案内**

☎ふるさと創生課 43-5205

航空会社のマイルやクレジットカード会社などの発行ポイントをくわみの島「南あわじ」ポイントに変換し、あわじ島まるごと食の拠点施設直売所「美菜恋来屋」やインターネット通販サイト「めいぶつチョイス」で「南あわじ」ポイントが使用いただけます。

まず、「南あわじ」ポイントへの変換には、個人番号（マイナンバー）カードが必要です。次にインターネット（マ

イキープラットフォーム）でマイキーIDを作成・登録してから、美菜恋来屋やめいぶつチョイスでポイントを使用してお買い物をお楽しみください。

ふるさと創生課では、マイキーIDの作成・登録をお手伝いします。マイナンバーカードを持ってお越しください。

▽対応日時 平日（開庁日）午前8時45分～午後5時
▽対応場所 市役所本館3階ふるさと創生課

お知らせ **おむつ使用証明書の交付**

☎長寿福祉課 43-5217

確定申告の際におむつ代が医療費控除の対象として認められるためには、医師が発行した「おむつ使用証明書（有料）」が必要です。しかし、前年に医師が発行した証明書によって医療費控除を受けた人については、2年目以降は市が発行する「おむつ使用証明書（無料）」によって医療費控除を受けることが可能となります。

証明書は次の対象要件をすべて満たしている人からの申請により、審査のうえで一定の基準を満たした人のみに交付します。

- ①前年に医師が発行した「おむつ使用証明書（有料）」で医療費控除を受けている
- ②要介護認定者
- ③要介護認定に用いた主治医意見書に、尿失禁および寝たきり状態にあることが確認できる記載がある

募集 **男女共同参画計画（案）への意見募集**

☎ふるさと創生課 43-5205

平成30年度から始まる「第2次南あわじ市男女共同参画計画」を策定するにあたり、意見募集（パブリックコメント）を実施します。

▽閲覧場所 市ホームページ、ふるさと創生課、沼島出張所、市民交流センター
▽募集締切 2月15日（木）午後5時まで

▽提出方法 様式自由。持参、郵送、FAX、電子メールなど

▽提出先 ふるさと創生課

お知らせ **島内いずれの消費生活センターでも相談可能に!**

☎市民協働課 43-5244

2月1日から島内3市の市民が次のいずれの窓口においても、消費生活相談ができるようになりました。「おかしいな?」「困ったな?」と思う時は、悩まず、まず相談ください。専門的な知識や経験等を有する相談員が解決に向けてのお手伝いします。

◆南あわじ市消費生活センター
▽住所 南あわじ市市善光寺22番地1（市役所内）
▽電話 43・5099
▽受付時間 平日の午前9時～午後5時

～正午、午後1時～4時

◆洲本市消費生活センター
▽住所 洲本市本町三丁目4番10号（市役所内）
▽電話 22・2580
▽受付時間 平日の午前8時30分～正午、午後1時～5時15分

◆淡路市消費生活センター
▽住所 淡路市志筑新島10番地3（イオン淡路店アルクリオ1F）
▽電話 0799・64・0999
▽受付時間 平日の午前10時～午後5時

案内 **障害者の法定雇用率 2.2%に引き上げ**

☎洲本公共職業安定所 22-0620

「共生社会」実現の理念の下、すべての事業主には法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります（障害者雇用率制度）。この法定雇用率が、平成30年4月1日から次のように変わります。

（現行）2.0%
↓2.2%（4月1日）

▽対象 従業員45・5人以上の事業所
※平成33年4月までには、さらに0.1%引き上げ

みなさんのお役に立ちます！
お気軽にお電話下さい

- 植木剪定 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
- 清掃 ○大工・左官仕事 ○施設管理
- 毛筆筆耕 ○生活支援（掃除・洗濯）など

（公社）南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0122 南あわじ市広田広田 1064 番地（旧緑庁舎1階）
TEL / 0799-45-0171 FAX / 0799-45-1814

60歳以上のみなさん **シルバー会員になってみませんか？**

入会説明会のご案内

- ・日時 平成30年2月21日（水）午後1時30分～
 - ・場所 南あわじ市シルバー人材センター（旧緑庁舎）2階 会議室
- ※働く意欲のある方をお待ちしています。

【広告】

あぶない!!
転倒事故



1年間で7,766人の方が亡くなられています。

滑りやすく危険な床や階段に悩んでいませんか？

- 一般住宅 集合住宅 公共施設 商業施設 病院・介護施設

現地調査・見積り無料 塗るだけの簡単工事

滑り止め工事のことならお任せください!

しょうわようぎょう

昭和窯業株式会社

南あわじ市松帆古津路 645
TEL: 0799-36-2280

募集

臨時職員の募集

(保育所調理員)

- ▽職務内容 土曜日集約保育に係る保育所での調理業務
- ▽勤務場所 八木保育所または賀集保育所
- ▽勤務時間 土曜日午前8時～正午
- ※平日勤務も有り
- ▽採用人数 若干名
- ▽資格 調理師、普通自動車運転免許
- ▽賃金 時給1,000円
- ※交通費・保険加入条件有り
- ▽応募方法 2月16日(金)までに履歴書に資格証等の写しを添えて子育て支援課に持参または郵送
- ▽選考方法 書類審査・面接
- ※面接日は後日連絡します
- ▽子育て支援課 ☎43・5219

ゆめらんセンターのインストラクターを募集

▽職務内容 子育て中の親子の交流・学習の手伝い、子育て

て相談、イベントの開催等

- ▽勤務時間 平日午前9時～午後4時のうち、週3～4日程度(週16時間)。2か月に1回程度土日イベントあり。
- ▽勤務場所 子育て学習・支援センター(複数)
- ▽任用期間 4月1日～平成31年3月31日(更新あり)
- ▽採用人数 1人
- ▽応募期限 2月28日(水)
- ▽対象者 ①～④を満たす人。
①保育士または幼稚園教諭免許の資格を有する人
②子育て経験がある人
③パソコンの基本操作が可能なる人
④普通自動車運転免許を持つ人
- ▽報酬月額 10万5,000円
- ※通勤手当・労災保険含む
- ▽応募方法 履歴書および資格・免許が分かる書類の写しを子育て支援課まで持参または郵送
- ▽選考方法 書類審査・面接
- ※面接日は後日連絡します
- ▽子育て支援課 ☎43・5219

公営住宅入居者の募集

◆市営住宅

- 政令月収15万8千円以下
- ※裁量階層(新婚世帯、義務教育終了前の子供がいる世帯等は21万4千円以下)
- ▽三条住宅(三條)
 - 2戸、204号、501号、3DK、单身不可、平成3年度建築。家賃月額2万1,800円
 - 4万2,800円(共益費別途)
- ▽四季の丘団地(阿万)
 - 1戸、K棟2号、3LDK、单身不可、平成16年度建築。家賃月額2万2,100円
 - 4万3,300円(共益費別途)、駐車場金1台
 - 月額25,000円(屋根付5,000円)
- ◆特定公共賃貸住宅
 - 政令月収15万8千円～48万7千円以下
 - ▽四季の丘団地(阿万)
 - 3戸、D棟3号、D棟4号、D棟5号、3LDK(单身不可)、平成16年度建築。家賃月額5万9,700円
 - 6万7,000円(共益費別途)、駐車場金1台
 - 月額25,000円(屋根付5,000円)
 - ▽しづり第二団地(倭文)
 - 1戸、101号、3LDK、单身不可、平成18年度建築。家賃月額6万1,000円(共益費別途)、駐車場金1台
 - 月額25,000円

- ※応募多数の場合は抽選
- ◇受付期間 2月1日(木)～15日(木)までの平日
- ◇公開抽選日 2月26日(月)。市役所本館1階 岡都市計画課 ☎43・5227
- 「島の交流会」参加者募集
 - ▽日時 2月24日(土) 午後1時30分～3時30分
 - ▽応募締切 2月16日(金)
 - ▽場所 のびのび日和(南あわじ市阿万西町230)
 - ▽対象 市内に移住してきた人、南あわじ市に関心ある人および市内の人
 - ▽内容 石鹸作り、焼き芋交流会
 - ▽参加費 300円
 - ▽定員 10人程度
 - ※要予約・先着順
 - ▽持ち物 汚れても良い暖かい服装、エプロン
 - ▽詳細 <http://suminiko.jp/index.html>
- 岡市定住促進協議会(ふるさと創生課) ☎43・5205

淡路島で素敵な出会い旅 縁結び交流会の参加者募集

▽日時 3月11日(日) 午前10時～

▽集合場所 淡路市ふるさとセンター

※活動は無報酬

▽応募資格 地域づくり実践活動を行っている人またはその意欲のある人。平成30年3月の2年間

▽活動内容 淡路地域ビジョン委員会の運営、ビジョンの普及啓発、実践活動など

▽応募資格 地域づくり実践活動を行っている人またはその意欲のある人。平成30年3月の2年間

淡路地域ビジョン委員の募集

淡路地域ビジョンが掲げる「環境立島あわじ」人と自然の豊かな関係をきずく、公園島、への実現に取り組み第9期淡路地域ビジョン委員を約70人募集します。

▽任期 平成30年4月～平成32年3月の2年間

▽活動内容 淡路地域ビジョン委員会の運営、ビジョンの普及啓発、実践活動など

※活動は無報酬

▽応募資格 地域づくり実践活動を行っている人またはその意欲のある人。平成30年3月の2年間

年4月1日時点で満18歳以上のの人など。

▽募集締切 2月28日(水)

※応募方法など詳しくは淡路県民局ホームページを参照

淡路県民局未来島推進課 ☎26・3480

農業後継者縁結び事業 参加者の募集

- ▽日時 2月25日(日) 午前10時～
- ▽場所 淡路ファームパーク イングランドの丘、美菜恋来屋
- ▽内容 収穫体験やパン作り体験のほか、美菜恋来屋で買い物しながら交流。
- ▽参加費 男性3,500円 女性2,000円
- ▽募集人数 独身の男女約30人。男性は市内在住の農業後継者(職業不問)、女性は市内外及び島外在住の人も可
- ▽申込締切 2月9日(金)
- 岡農業委員会事務局 ☎43・5236

緑霊苑墓地の使用者募集

▽使用者の資格 市の住民基本台帳に申請前6か月以上記録されている人、および市に本籍または墓地を有する人

※税金滞納者は資格無

▽募集区画 1区画。菊聖地

15号墓地(約3・31㎡) 永代使用料 ①市内居住者25万円 ②市外居住者30万円

▽維持管理費 年額31,500円(3年分を前納)

▽受付期間 2月1日(木)～28日(水)

※応募多数の場合は抽選

環境課 ☎43・5214

文化体育館の講習会等 受講者の募集

- ◆初回トレーニング講習会
 - トレーニングルームを利用する場合、初回のみ講習会を受講していただきます。
 - ▽対象者 16歳以上
 - ▽受講料 5,000円(市内)
 - ※次回利用より2,000円(市内)
 - ▽定員 6人(要予約)
 - ▽講習時間 約1時間30分
 - ▽講習日時 2月9日(金)の午後2時と午後7時から、24日(土)の午前10時と午後3時から
- ※子ども連れの受講は不可
- ◆トレーニングルーム臨時休業
 - ▽臨時休業日 2月18日(日)
- 岡文化体育館 ☎50・5077

平成30年度大学院学生募集

兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科(専門職)3次募集(一般・AO・留学生・推薦入試)を行います。

試験日 2月24日(土)

▽願書受付 2月5日(月)～14日(水)

岡兵庫県立大学淡路緑景観キヤンパス学務課 ☎0799・82・3455

平成30年度地域活性化 助成事業申請団体の募集

淡路島の地域活性化を図ることを目的に実施されるまちおこし事業、地域交流、文化・芸術事業、または「国生みの島」をテーマとした事業等を実施しようとする団体に20万円を限度に助成します。

※申請書は当協会ホームページよりダウンロード可(<http://www.kuniumi.or.jp/>)

▽申請期限 3月2日(金)

岡(一財)淡路島くうみ協会 ☎24・2001

お知らせ

苗木のあつせん

▽内容 淡路森林組合による観賞用苗木と椎茸種菌のあつせん

▽申込 農林振興課と各市民交流センターに備え付けの所定の申込用紙で、2月19日(月)までに農林振興課または同組合へ提出

▽苗木の配達 3月上旬に同

センター

- ▽参加費 3,000円
- ▽定員 男女各18人
- ▽対象 男性30歳以上50歳以下、女性30歳以上の独身者
- ▽申込締切 2月17日(土)
- 岡淡路出会いサポートセンター ☎24・2717

美菜恋来屋出荷者の募集

美菜恋来屋では出荷者(生鮮野菜・加工品)を随時募集しています。

詳しくは美菜恋来屋のホームページ、または直接電話でお問合せください。

岡美菜恋来屋 ☎43・3751

組合より直接配達(料金は配達時に徴収もしくは後日金融機関からの振込)

岡淡路森林組合 ☎53・6456

農林振興課 ☎43・5223

岡神戸新聞社地域活動局 ☎078・362・7086または最寄りの神戸新聞販売所

岡長寿福祉課 ☎43・5217

あわじクラフトミーツ「みない」マルシェ

▽日時 2月18日(日) 午前9時～午後4時

▽内容 手しごと作品革小物布小物雑貨、ワークショップもあり

※この事業の収益金の一部は犬猫の保護基金に使用

岡同実行委員会(三木) ☎090・5152・8452

岡神戸新聞社地域活動局 ☎078・362・7086または最寄りの神戸新聞販売所

岡長寿福祉課 ☎43・5217

金婚夫婦祝福式典

▽日時 5月27日(日) 午後1時～

▽場所 洲本市文化体育館

▽対象 昭和44年に婚姻届を提出された(または準式された)県内在住のご夫婦※結婚50年が過ぎた人で、これまで同表彰式に参加されていない人も申込可

▽申込方法 所定の申込書(市役所本館1階窓口、神戸新聞販売所等に備付)に必要事項を記入のうえ、持参または郵送

▽申込期限 2月28日(水)必着。定員あり先着順。

岡(一財)淡路島くうみ協会 ☎24・2001

中古住宅の建物状況調査(インスペクション)セミナー

建築士等が実施する既存中古住宅の建物状況調査(インスペクション)の内容について、セミナーを開催します。

▽内容 建物状況調査、白蟻駆除と予防について

▽日時 2月10日(土) 午後2時～4時

▽場所 緑市民センター

岡二社兵庫県建築士事務所協会 ☎078・351・6779

催し

働く婦人の家イベント

- ◆お雛さま手縫い講座(要予約)
▽日時 2月14日(水)
午前10時〜午後1時
▽内容 蛤の貝殻で可愛いお雛さまを作ります。
▽参加費 1000円
▽持参品 裁縫道具、はさみ、ボンド、タオル
◆ちりめん細工講座(要予約)
▽日時 2月21日(水)
午前10時〜正午
▽内容 オリジナルコサージュづくり
▽参加費 500円
▽持参品 はさみ、グルーガン
◆申込締切 2月7日(水)
働く婦人の家 ☎43・2326

和太鼓美鼓音

- 20周年記念公演(入場無料)
阪神淡路大震災からの復興を祈念して結成した「和太鼓美鼓音」の20周年記念公演です。
▽日時 2月12日(月・祝)
午後2時開演
▽場所 洲本市文化体育館
▽共演 子ども太鼓講習会参加者、はまかせ太鼓(宮城県)
※当日、ロビーで災害義援金の募金活動を行います
☎090・1586・7719

発掘調査速報展

- 平成27・28年度に発掘調査を行った国衙廃寺跡・長手遺跡・入田稲荷前遺跡の出土遺物を展示しています。
▽日時 ①2月1日(木)〜12日(月) ②2月19日(月)〜3月2日(金)
▽場所 ①市立図書館 ②松帆市民交流センター
☎埋蔵文化財調査事務所 42・3849

「互いのやまへつ」地域づくり講座

- 身体障害の当事者や高齢者家族による事例をもとに互いに助け合う地域づくりについて、参加者みんなで考えます。
▽日時 2月16日(金)
▽申込締切 2月16日(金)
※大会はA級〜C級の3階級に分かれてのハンディー戦4局。順位決定はスイス方式
☎中央公民館 ☎43・5038

- ▽日時 2月21日(水)
午後1時30分〜3時
▽場所 中央公民館
▽内容 船越奈美氏他による実践報告、意見交換など
▽申込締切 2月14日(水)
▽申込方法 南あわじ市社会福祉協議会へ電話で氏名・住所・電話番号をお伝えください。
☎同協議会 ☎44・3007

- ▽日時 2月10日(土)
4月8日(日)
▽場所 産業文化センター
☎090・5133・9800

- ▽日時 2月10日(土)
午後1時30分〜3時
▽場所 中央公民館
▽内容 「話しあい」から「支えあい」へ住民が暮らす地域のこれから」と題して、Mottouひょうご・栗木剛氏の講演、実践報告など
☎南あわじ市社会福祉協議会 ☎44・3007

- ▽日時 2月10日(土)
午後1時50分〜3時30分
▽場所 兵庫県民会館(神戸市)
▽申込期限 2月9日(金)
▽申込方法 (一社)兵庫県老人福祉事業協会ホームページ(https://www.hyogo-kenroukyo.jp/home/)をご覧ください。
☎同協会 ☎078・291・6822

瓦とひなまつり

- ▽内容 瓦とひな人形のコラボ展示
▽期間 2月10日(土)〜4月8日(日)
▽場所 産業文化センター
☎090・5133・9800

浜松国際ピアノアカデミー優勝進藤実優ピアノコンサート

- ▽開催日 2月4日(日)
午後2時〜開演
▽場所 洲本市文化体育館
※料金等詳しくはお問合せください。
☎淡路ピアノニッシモ・インターナショナル(中村) ☎22・3264

淡路人形浄瑠璃資料館

- ◆淡路人形浄瑠璃名場面
▽内容 『義経千本桜』四段目道行初音の旅
◆淡路木偶づくり講座作品展
▽期間 3月30日(金)まで
◆子どもたちの淡路人形版画展
▽期間 2月8日(木)まで
◆第26回淡路人形絵画展
▽期間 2月11日(日)〜5月6日(日)
☎淡路人形浄瑠璃資料館 ☎42・5115

淡路人形座(2月公演)

- ◆通常公演
▽内容 「人形解説」・「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」または「戎舞」
※上演内容が変わる場合があります
※3日の午後3時公演は休演
◆休館日 毎週水曜日、4日

みはら福祉の集い

- ▽日時 2月10日(土)
午後1時30分〜3時
▽場所 中央公民館
▽内容 「話しあい」から「支えあい」へ住民が暮らす地域のこれから」と題して、Mottouひょうご・栗木剛氏の講演、実践報告など
☎南あわじ市社会福祉協議会 ☎44・3007

スプリングコンサート

- なつかしい日本の歌や外国の歌曲、ミュージカル、オペラのアリアなどの楽しい歌のコンサートです。入場無料。
▽開催日 3月4日(日)
午後2時〜開演
▽場所 淡路市立サンシャインホール
☎淡路声楽セミナー(平塚) ☎090・7492・1754

終末期ケア普及フォーラム

- 大鐘稔彦院長が公演
阿那賀診療所の大鐘稔彦院長が「安楽死と尊厳死」について講演を行います。
▽日時 3月8日(木)
午後1時50分〜3時30分
▽場所 兵庫県民会館(神戸市)
▽申込期限 2月9日(金)
▽申込方法 (一社)兵庫県老人福祉事業協会ホームページ(https://www.hyogo-kenroukyo.jp/home/)をご覧ください。
☎同協会 ☎078・291・6822

空き家バンク無料相談

- ▽内容 空き家バンクへの登録・利活用に関する相談など
▽日時 ①2月9日(金) ②16日(金) ③23日(金)の午後1時〜4時
▽場所 ①阿万地区公民館 ②神代地区公民館 ④丸山地区公民館
☎相談員 地域おこし協力隊 ※平日は、ふるさと創生課でも相談に応じています
☎ふるさと創生課 ☎43・5205

就農希望者向けセミナー相談会(無料)

- ▽日時 2月18日(日)
午前10時〜午後4時
▽場所 神戸国際会館9階神戸市中央区
▽対象者 県内で新しく農業を始めた人、農業法人などで働きたい人など
▽申込期限 2月16日(金)
※申込方法等詳細はインターネットで「e・ひょうご」就農セミナーを検索してください
☎県農業経営課 ☎078・362・9194

相談

- ▽場所 賀集地区公民館
▽費用 1000円
◆第46回・第47回講座
▽日時 2月8日(木)、22日(木)
午後1時30分〜2時30分
▽場所 中央公民館
▽費用 1000円
☎阿波おどり体操振興協会 (出田) ☎55・1111

いんやんやんべつ

- ▽日時 2月13日(火)、27日(火)
午前11時〜午後3時
▽場所 市役所本館
※事前申込が必要、先着3人
☎福祉課 ☎43・5216

全国一斉投資被害100番

- ▽内容 空き家バンクへの登録・利活用に関する相談など
▽日時 ①2月9日(金) ②16日(金) ③23日(金)の午後1時〜4時
▽場所 ①阿万地区公民館 ②神代地区公民館 ④丸山地区公民館
☎相談員 地域おこし協力隊 ※平日は、ふるさと創生課でも相談に応じています
☎ふるさと創生課 ☎43・5205

就農希望者向けセミナー相談会(無料)

- ▽日時 2月18日(日)
午前10時〜午後4時
▽場所 神戸国際会館9階神戸市中央区
▽対象者 県内で新しく農業を始めた人、農業法人などで働きたい人など
▽申込期限 2月16日(金)
※申込方法等詳細はインターネットで「e・ひょうご」就農セミナーを検索してください
☎県農業経営課 ☎078・362・9194

2月の無料相談

- 市民無料法律相談(先着9人)
◆内容 弁護士による相談(1人20分)
◆日時 13日(火)・22日(木)13:30〜16:30
◆場所 市役所本館
☎市民協働課 ☎43-5244(予約必要)

若者就労相談

- ◆対象 仕事に就いていない15〜39歳までの働く事に悩みをもつ若者とその家族
◆日時 28日(水)
①13:00〜②14:00〜③15:00〜
◆場所 市役所2階相談室
☎あかし若者サポートステーション ☎078-915-0677(予約必要)

消費生活相談

- ◆日時 毎週月〜金曜日(祝日休業)
9:00〜12:00、13:00〜16:00
◆場所 市役所第1別館1階
☎市消費生活センター ☎43-5099

司法書士会による相談(先着8人)

- ◆内容 登記・法律相談・成年後見に関する相談
◆日時 21日(水)18:00〜21:00
◆場所 洲本市文化体育館
◆申込 司法書士船越事務所 船越まで ☎23-0086(予約必要)

行政書士による相談(先着3人)

- ◆内容 農地法・相続・許認可・契約関係
◆日時 13日(火)13:30〜15:30
◆場所 泉洲本総合庁舎
◆申込 土井恵一朗行政書士事務所 ☎53-1771(予約必要)

住宅の耐震相談会

- ◆内容 住宅の耐震診断・改修などの相談
◆日時 28日(水)13:30〜15:30
◆場所 泉洲本総合庁舎
◆申込 社家一級建築士事務所 ☎0799-42-1018(予約必要)

母子相談

- ◆内容 母子・父子家庭や寡婦への相談
◆日時 毎週月水金の9:30〜16:30
◆相談 子育て支援課 ☎43-5219

家庭児童相談

- ◆内容 子育てや子どものしつけ、不登校、いじめ等に関する相談
◆日時 平日の9:30〜16:30
◆相談 子育て支援課 ☎43-5239(直通)

農地相談(先着4人)

- ◆内容 農地に関する相談
◆日時 23日(金)13:00〜16:30
☎農業委員会事務局 ☎43-5236(予約必要)

大会結果

(敬称略)

○数字が順位。関係分のみ掲載

- 第17回オープントーナメント全四国空手道錬成大会 (12月3日・愛媛県武道館)
- 【型】小学5～6年女子上級の部
- ②前田桃花 (北阿万)
- 【型】中学・高校男子上級の部
- ②有働斗志一 (北阿万)
- 第7回徳島県空手道交流大会 (1月21日・徳島B&G海洋センター体育館)
- 【高校生男子軽中量級の部】
- ③有働斗志一 (北阿万)
- 第34回南あわじ市家庭婦人バレーボール大会 (12月10日・松帆小学校)
- ①Voice
- ②ブルーマリン
- ③グリーンクラブ
- ③蘭クラブ
- 第26回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」
- 【低学年の部】
- 優秀賞 福家大生 (八木小3年)
- 税に関する書道・ポスター
- 【書道の部】
- ◆兵庫県納税貯蓄組合総連合会 会長賞 西田 千咲 (松帆小6年)
- ◆淡路納税貯蓄組合連合会 会長賞 小坂 萌依 (松帆小6年)
- ◆近畿納税貯蓄組合連合会 会長賞 天野 更咲 (榎列小6年)
- ◆兵庫県納税貯蓄組合連合会 会長賞 増田 彩花 (賀集小6年)
- ◆淡路納税貯蓄組合連合会 会長賞 小坂 萌依 (松帆小6年)



- ◆公益社団法人淡路納税協会 会長賞 楠 彩以奈 (松帆小6年)
- 里 深 叶恋 (榎列小6年)
- 堀部 那奈実 (八木小6年)
- ◆淡路納税貯蓄組合連合会 会長賞 神田 芹那 (倭文小6年)
- 柏木 安那 (松帆小6年)
- 米倉 凛花 (湊小6年)
- 道上 結月 (辰美小6年)
- 廣内 麻央 (榎列小6年)
- 前田 莉那 (八木小6年)
- 飛田 杏桃 (市小5年)
- 山上 菜花 (市小6年)
- 入野 叶羽 (神代小6年)
- 増田 茉凛 (神代小6年)
- 泊 青夏 (福良小6年)
- 菟 遙華 (福良小6年)
- 森田 菜月 (福良小6年)
- 中川 乃紗 (北阿万小6年)
- 難波 乃彩 (広田小5年)



NOW A GEISHA 舞妓から芸妓へ

John Paul Foster / 著 (IBCパブリッシング)

20年間にわたって日本で英語講師として働く傍ら、写真家としても活躍している著者は、2002年から京都で舞妓や芸妓の撮影を行っている。3年半～6年の月日をかけて修業を積んできた舞妓が、「芸術的な美をまとう」芸妓へと生まれ変わる「襟替え」の儀式。3人の芸妓の襟替えの様子を美しい写真で描く。



宇多田ヒカルの言葉

宇多田ヒカル / 著 (エムオン・エンタテインメント)

その時に書けなかったことを詞にして、歌うことで、私の作詞は完了する。14歳から現在に至るまで、デビュー20周年を迎えた宇多田ヒカルが発表した、全75編の日本語詞を執筆順に掲載。糸井重里、小田和正、吉本ばななら8人が寄せた、宇多田ヒカルとその作品にあてた文章も収録する。



おとのさま、小学校にいく

中川ひろたか / 作 (佼成出版社)

子どもたちが、ランドセルをしょって楽しそうに歩いていきます。その様子を見てたまらなくなり、校長先生にお願いして、1日だけ小学校に行くことになった、おとのさま。さっそくデパートに出かけ、刺しゅうに縁どられた、おひめさまみたいなランドセルを購入。翌日、さんだゆうと共に初めての学校へ向かうと・・・。



森から海へはっぱの旅

さとう ひろし / さく (文芸社)

森はたくさんの命をそだてます。雨は、森の栄養を川に運び、さかなのこどもたちと、いっしょに海にむかいます。森の栄養は、海のいきものを元気にします・・・。春夏秋冬の山で木の葉や草の実を集め、虫や動物や鳥や魚を作り、彼らを主人公にして森と海のつながりを一冊にまとめた本。



みんなの図書館 今月のおすすめ本



皆さんに読んでほしい本を紹介しています

岡市立図書館 ☎53-0234

開館時間 / 9:30～19:00

ただし、日曜日・祝日は、17:00まで

※広田・湊地区公民館図書室は土曜日17時まで

2月の休館日

5日(月)、13日(火)

19日(月)、26日(月)

28日(水) 月末整理日

さんさんネット

さんさんニュース

月曜日～金曜日 午後7時30分更新

■放送 午前7時30分～、午後0時30分～
午後7時30分～、深夜0時30分～

2月1日(木)～

・淡路の人形芝居復活公演

2月2日(金)～

・南あわじ子ども伝統芸能発表会

2月19日(月)～

・2018南あわじランニングフェスティバル

2月23日(金)～

・ゆめるんフェスティバル

2月番組の見どころ

撮っておき☆

毎週月曜日 午後8時更新

■放送 午前8時～、午後1時～、午後8時～

2月5日(月)～12日(月)

・ちどり保育所 生活発表会

2月12日(月)～19日(月)

・2018年 南あわじ市成人式

2月19日(月)～26日(月)

・南淡路だんじり唄交流会



岡さんさんネット

☎43-2345

「詳しく番組内容を知りたい!」そんな時は・・・

EPG(電子番組表)

テレビリモコンの「番組表」を押すと、1週間分の番組内容が表示されます。また、録画機で簡単予約も可能!



※さんさんネットのホームページでも番組表を確認いただけます

フォーラム「地域づくりと未来」

～誰もが役割のある社会をめざして～

日時 2月10日(土) 午後1時30分～4時

場所 広田地区公民館3階

内容 ①講演「時代潮流と地域力」
神戸大学名誉教授 五百旗頭 眞氏

②パネルディスカッション
「誰もが役割のある社会をめざして」

- ・守本憲弘 (南あわじ市長)
- ・内藤正明 (幸セイノベーション研究会座長)
- ・木田薫 (SODA理事長) 他

☎ NPO 法人ソーシャルデザインセンター淡路 ☎42-0399

ペットを飼っている人へ ～不幸な動物を増やさないために～

- 最後まで愛情と責任を持って飼いましょう。
- 飼っているペットがいなくなったら「動物愛護センター☎0799-62-5811」「南あわじ警察署☎42-0110」に連絡してください。
- 不幸な命を生み出さないために、不妊去勢手術などの繁殖制限措置を行いましょう。不妊手術をすることは、発情期の行動や攻撃等の問題行動を抑え、生殖器の病気を予防するという効果もあります。 環境課 ☎43-5214



ぶんかざい 南あわじの文化財

147

榮福寺(掃守)の本尊で、右手は五指を広げ、左手は薬壺を持っています。一木造りで内削りはなく、面部と衣部は黒漆塗り、胸と手は赤っぽいベンガラ漆が塗られています。表情は端正ですが、衣文の表現にはやや形式化がみられ、南北朝から室町時代の作と考えられます。

光背・台座は江戸時代の後補で、台座の心棒に宮内法橋

(2代)の再興銘があります。修理は宝永元年(1704年)以降に行われたと推定されます。平成12年に指定されました。



像高 38.8cm

市指

薬師如来立像

2月の健康カレンダー

● 愛育班活動

内容	日	曜日	場所
運動教室	15	木	沼島総合センター

● 健康相談

内容	日	曜日	時間	場所
生活習慣病相談、 栄養相談、 血圧測定など	19	月	9:00～10:30 13:00～15:00	市役所本館1階

● 乳幼児健康カレンダー

()は対象

内容	日	曜日	受付時間	場所
母親学級	15	木	13:15～13:30	
4か月児健康診査 (29年10月生)	27	火	12:30～13:00	
10か月児健康診査 (29年4月生)	20	火	12:30～13:00	
1歳6か月児健康診査 (28年7月生)	6	火	12:30～13:00	
2歳児歯科健診 (27年11月生)	21	水	13:00～13:30	
3歳児健康診査 (27年1月生)	13	火	12:30～13:00	
就学前5歳児健康診査 (25年2月生)	26	月	12:30～13:00	南あわじ市 保健センター
強い歯大好き健診 (26年11月・27年5月生)	7	水	13:15～13:45	
育児相談 (28年12月生)	9	金		
(29年7月生)	23	金	13:30～14:00	
食育講座赤ちゃん栄養サロン (29年9月生)	22	木	9:45～10:00	
遊びの教室(予約制)	1	木	9:30	
発達支援相談(予約制)	1	木	13:30～	

● 阿波踊り体操 (いづみ会主催) 1回100円

内容	日	曜日	時間	場所
阿波踊り体操	7	水	10:00～	南あわじ市 保健センター
	21	水		

● 特定保健指導 (YK教室・個別健康教室) ※要予約

内容	日	曜日	時間	場所
血液検査・体重・ 腹囲・血圧測定	14	水	9:00～ 12:00	中央公民館

● 献血

日	曜日	受付時間	場所
9	金	10:00～11:30	倭文公民館
9	金	13:30～16:00	南あわじ市 保健センター
19	月	11:30～16:00	福良地区公民館

※各種教室・相談のお問い合わせは、健康課 ☎43-5218 まで

認知症を支える家族の会 スマイル

認知症の介護の悩みを一人で抱え込んでいませんか? 日ごろの思いを話し合える場です。
日 時 2月14日(水) 14:00～15:00
場 所 中央公民館2階 視聴覚室
〒地域包括支援センター ☎43-5237

スマイルカフェ ☕ ※申込不要

認知症の人とそのご家族、地域の人誰もが気軽に集え、家族らが抱える介護負担の相談にスタッフが応じます。
日 時 2月6日(火) 13:00～16:00
場 所 いちばん星(南あわじ市市福永572)
〒地域包括支援センター ☎43-5237

小児救急医療

◆小児夜間救急電話センター
毎日午後10時～午前6時までの間、医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。
〒小児夜間救急電話センター ☎44-3799

◆休日小児救急診療
日曜・祝日・年末年始の休日、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設しています。
受付時間 9:00～11:30、13:00～16:30
〒本応急診療所 ☎24-6340

時間外診療病院

月	平成病院
火	平成病院 八木病院
水	中林病院 南淡路病院
木	翠鳳第一病院
金	中林病院
土	翠鳳第一病院

平日18:00～23:00
土曜13:00～23:00
※当直医によって専門以外の診療はできない場合があります

休日応急診療所 (賀集地区公民館 ☎53-1536)

診察日	9:00～11:30 13:00～16:30	19:00～22:30
4日(日)	大鐘稔彦 医師	穀内勇夫 医師
11日(日)	穀内勇夫 医師	畑田卓也 医師
12日(月)	畑田卓也 医師	日笠久美 医師
18日(日)	西口 弘 医師	齊藤雅文 医師
25日(日)	横山龍治 医師	柴田亮平 医師

朝ごはんを食べて1日を元気に

〒健康課 ☎43-5218

「朝はもうちょっと寝たい」「忙しくて時間がない」「食欲がない」といった理由から、朝ごはんを抜いたり、食べる習慣がない人が多くなっています。また、食べていても朝ごはんでの野菜の摂取量は少なく、朝食に「パンと飲み物」「ごはんといりかけ」といった偏った内容となっていることも多いようです。でも、朝ごはんを食べることは、1日を元気にスタートするためにとっても大切なことで、こんないいことがあることを知っていますか?

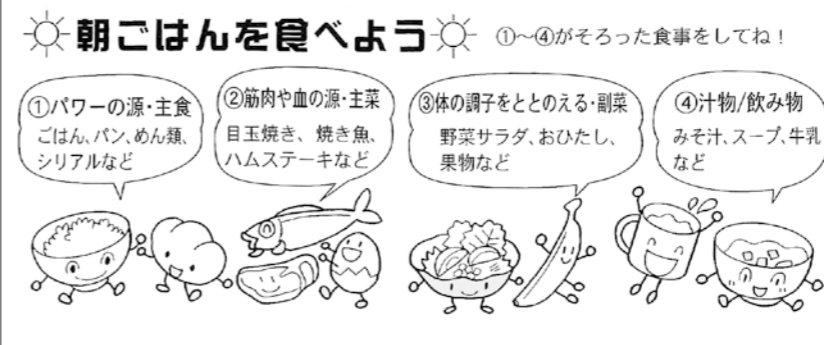
朝ごはんを食べることの効用

- 睡眠中に下がった体温が上がって、体が活動しやすい状態になり、午前中から元気に動ける
- 脳にエネルギーが補給されるので、集中力・記憶力がアップする
- 毎日朝ごはんを食べることで自律神経の乱れも減り、生活リズムが整う
- 胃や腸が活動をはじめるので、便通がよくなる

朝食を毎日食べる人の割合 (南あわじ市食育推進計画より)

3歳児 …… 92.0 % (H25南あわじ市3歳児健診1日の生活の様子より)
小学6年生 …… 84.3 % (H26年度心と体に関するアンケート調査 緑・西淡地区より)
中学生・高校生 …… 82.2 % (H23年中学生・高校生の健康づくり実態調査 淡路圏域より)
55歳男性 …… 87.5 % (H26年度南あわじ市健康づくりと食育に関するアンケート調査より)

中・高生で、欠食する人の割合が高い傾向にあります。



「たよりになるね! 食育ブック①食と健康編改訂版」より転載

忙しい朝は、時間をかけずに用意したいものです。夕食の残りを利用したり、レンジで加熱しただけの野菜でも十分に朝ごはんになります。納豆や海苔、卵などの簡単なごはんの友を添えるだけでもOK。パン食もいいですが、ごはんは毎日食べても食べ飽きないので、「ごはんを炊いておく」ということを習慣づけるのもいいですよ。

いづみ会で健康づくりの食生活を学びませんか?

いづみ会では、地域活動栄養士の考案する健康食を年7回調理実習することができます。またいづみ会は地域の保育所や小学校などでの食育活動や地域のイベントで郷土料理の普及などの活動を実施しています。興味のある人は最寄りのいづみ会員または健康課 ☎43-5218 まで。

高齢者の肺炎球菌感染症予防接種(定期接種)

今年度対象者へ昨年4月に通知しました高齢者肺炎球菌の予防接種期間は平成30年3月31日までです。対象期間外での接種は全額自己負担となります。75歳以上で、これまで助成を受けていない人には、定期接種と同じ負担金で接種できる制度がありますので、健康課 ☎43-5218 までお問合せください。

子育て広場

ゆめんセンター(子育て学習・支援センター)
南あわじ市榎列松田747番地3 ☎42-7703

心の中に住んでいるのはどんな鬼?わがまま鬼、おこりんぼ鬼?元気なかけ声とともに豆をまいて心の鬼を追い払い、幸せな春を招き入れましょう。

●ふれあいプレイルーム (平日9:00~16:00) (申込不要、ゆめんノート、名札持参)

場所	内容
ゆめんセンター	公園に出かける感覚で、親子で遊ぶことができます。赤ちゃんは、体重・身長測定もできます。

●2月の催し ※要申込

行事名・場所	日時	費用等
ファミリーデーpart4 「ファミリーフォト」 ・ゆめんセンター	3日(土) 10:00~ 10:30~ 11:00~	先着各10組 費用500円 大人2人以上
ままひろば① 「アイシングクッキー教室」 ・ゆめんセンター	13日(火) 10:00~	定員18人 費用1200円
2月のお誕生日会 ・ゆめんセンター	26日(月) 10:00~	申込締切21日 費用100円
ままひろば② 「牛乳パックいす作り」 ・ゆめんセンター	26日(月) 11:00~	先着30組 費用300円

●年齢別ひろば ゆめんセンター 2月

ひろば名	開催日	時間	内容等
いちご	6日(火)	10:00~	遊字命名紙 要申込 先着16組 費用200円
ぶどう	19日(月)	10:00~	ひなまつり会 先着35組 費用200円
いちご ばなな	27日(火)	10:00~ 10:45~	子どもの靴の選び方 先着各15組

広報クイズ

1月7日に文化体育館で開催された新成人の門出を祝う2018年南あわじ市成人式。今年は、「●●●●」をテーマで開催されました。

さて、●に入るひらがな5文字をお答えください。(ヒントは広報4頁)



1月12日親子ふれあいあそび・広田地区公民館

●出前ひろば (申込不要、ゆめんノート、名札持参)

おもちゃがいっぱいの自由遊びの広場。10:00~11:30

ひろば名	2月の開設日	場所
みどり	2, 7, 9, 14, 16, 21, 23, 28	市保健福祉センター
みはら	1, 6, 8, 15, 20, 22	働く婦人の家
なんたん	2, 7, 9, 14, 16, 21, 23, 28	福良地区公民館

●季節のうたアルバム 2月 ※要申込

希望の場所を決めて申込みください。先着120人、費用50円

場所	開催日	時間
みはらひろば、ゆめんセンター	20, 22	10:00~10:30
みどりひろば、なんたんひろば	21, 23	10:00~10:30

※1月19日現在で行事の予定を掲載しています。定員に達している場合はご了承ください。

■応募方法 (①~⑤全回答必須)

①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報やさんさんネット、南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、秘書課までご応募ください。

■応募締切 2月15日(木) ※消印有効

※クイズの正解者の中から抽選で5人に図書カード1,000円分をプレゼント! (当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

〒656-0492 南あわじ市市善光寺 22 番地 1
南あわじ市役所 秘書課広報クイズ係 宛
(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)
kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp

※右の二次元コードを携帯電話のバーコードリーダーで読み取り、クイズに応募できます



※12月号の正解は、『秀次郎』。67通の応募がありました。

ま ち の 動 き

●人 口 48,139人(前月比-26人)

(男) 23,215人(前月比-8人)

(女) 24,924人(前月比-18人)

●世帯数 19,296世帯(前月比+7世帯)

※平成30年1月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	婚姻日
坂本 明久(北阿万)	市原 茜(北阿万)	12月12日
木村 龍平(沼島)	速水 真紀(西宮市)	12月24日
櫻木 寛之(賀集)	北野 佑佳(淡路市)	12月24日
橋本 一樹(洲本市)	間瀬由貴子(倭文)	12月24日
蔭山 将和(阿万)	安宅 清夏(西宮市)	12月25日
豊原 壘斗(潮美台)	太田 結友(淡路市)	12月25日
原 拓和(神奈川)	高原 由美(東京都)	12月30日
神林 成一(八木)	泊 愛佳(福良)	12月31日
生垣 智也(大阪府)	能勢 彩花(大阪府)	1月1日
北野 司(大阪府)	河淵 真由(尼崎市)	1月1日
原田 耕佑(賀集)	小北 恭鼓(賀集)	1月8日
菅 敬一(阿那賀)	谷本 味穂(洲本市)	1月11日
徳井 啓介(福良)	日比野真子(洲本市)	1月11日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
谷池 忠雄	75	津井	12月10日	倉本こゆき	97	倭文	12月24日	川上あさ子	77	福良	1月4日
富岡美喜夫	83	志知	12月11日	上田 清	88	神代	12月24日	榎本 操	70	八木	1月5日
別所みさゑ	103	伊加利	12月11日	山口 俊彦	78	志知	12月25日	田道 好夫	71	沼島	1月5日
仲河 文子	87	市	12月13日	澤内 茂文	93	志知	12月27日	丸井しげみ	94	北阿万	1月5日
藤本 隆一	87	福良	12月14日	宮本みどり	96	市	12月29日	小林こゑん	101	広田	1月6日
濱崎よしみ	90	阿万	12月15日	岩倉 正典	61	阿万	12月30日	秦 ふみ子	91	榎列	1月6日
上野 敦巳	63	市	12月19日	北川 美加	54	市	12月30日	田原 鈴子	80	松帆	1月7日
大濱 悦子	79	賀集	12月19日	藤井きよ子	88	榎列	12月30日	藤本 三男	99	神代	1月7日
黒田 伸夫	66	賀集	12月19日	仲野つや子	93	志知	12月31日	大石 隆	91	阿万	1月8日
庄司 學	91	津井	12月19日	森崎 豊子	89	福良	12月31日	児玉 明良	66	広田	1月10日
中村 繁雄	83	北阿万	12月19日	菊川たみこ	102	榎列	1月1日	嶋本 潮次	82	松帆	1月10日
木下 和夫	69	尼崎市	12月20日	山下 育代	63	阿万	1月1日	三倉 榮子	80	倭文	1月10日
畠山ひろみ	89	倭文	12月21日	山野 利秋	88	倭文	1月1日	的場 修	84	倭文	1月11日
榎本ちよ子	98	阿万	12月22日	小坂こやす	90	松帆	1月2日	川原 俊男	69	阿万	1月12日
木下 滋子	66	尼崎市	12月22日	土井 典子	72	阿万	1月2日	郷 よし子	87	阿万	1月12日
北野 幸子	72	沼島	12月23日	馬部 征久	73	松帆	1月2日	納 松子	93	広田	1月13日
島崎林次郎	85	阿那賀	12月23日	宮崎千鶴子	95	榎列	1月2日	谷池智榮子	90	津井	1月13日
浅井 平	89	松帆	12月24日	谷 貴一	85	志知	1月3日	南 重貴	94	賀集	1月13日

平成30年1月15日までの申出分(敬称略)

※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください
※フォントの字形により戸籍記載氏名の字形と異なることがあります

出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
谷川 輝	男	肇	八木	11月29日
山本 彩	女	琢也	市	12月8日
明城 葵	男	考弥	広田	12月9日
田中 菜	女	宏和	賀集	12月10日
小松 綾	女	裕太	明石市	12月12日
山本 蘭	男	修子	松帆	12月16日
土井 さくら	女	康行	福良	12月18日
矢野 新	男	秀航	湊	12月18日
中川 唯	男	美也	松帆	12月19日
佐藤 大海	男	岳美	八木	12月20日
水本 大智	男	マーク	阿万	12月20日
山本 結	女	剛己	八木	12月20日
梅澤 英	男	健之	神戸市	12月21日
中村 庵	女	哲	東京都	12月22日
松尾 奏	男	優樹	愛知県	12月22日
赤松 彩	女	健吾	北阿万	12月25日
阿部 庵	男	進	阿万	12月25日
前田 紘	男	芳秀	賀集	12月25日
杭田 梨	女	崇志	広田	12月26日
梅谷 陽	女	尚志	阿万	12月27日
馬部 結	女	政好	湊	1月1日
菅井 柊	男	直人	賀集	1月4日
原田 律	男	健太	神代	1月4日
城田 彩	女	智也	広田	1月6日



園内に咲き誇っている水仙

灘黒岩水仙郷が見頃を迎えました

斜面一面に咲き誇る水仙

淡路島の冬の風物詩である「灘黒岩水仙郷」が12月27日に開園。1月中旬から見頃を迎え、1月21日までに1万5188人の来園者がありました。

見頃は2月中旬までの見込みですが、花の状態は日々変わりますので、お越しになる前に同水仙郷までお問合せいただくか、市のホームページに掲載している開花情報をご確認ください。

園灘黒岩水仙郷 ☎ 56・0720

園商工観光課 ☎ 43・5221

「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展2017

祖父母の手伝いを描き 西山兄弟（賀集小）が入賞

全国みどりネット（全国土地改良事業団体連合会）が主催する「『ふるさとの田んぼと水』子ども絵画展2017」で、賀集小学校3年生の西山青磨君と、同小4年生の西山巧真君が兄弟そろって入賞しました。

二人は普段から祖父母の農業を手伝っており、青磨君の作品は祖父母と畑でレタスの収穫している様子を描き、全国みどりネット会長賞を受賞。また、巧真君の作品は、レタスを出荷するために兄弟で段ボールを組み立てている様子を描き、全国農業協同組合会長賞を受賞しました。

また、同絵画展では広田小学校2年の尾崎雄星君と、同小5年の大河内結愛さんの作品も入選しました。



01 絵画展で入賞された賀集小学校3年の西山青磨君（左）と、同小4年の西山巧真君（右） 02 青磨君の作品「レタスの収穫」 03 巧真君の作品「レタスの出荷のお手伝い」

見どころ多い八木地区を紹介！

周遊マップの発行と案内看板を設置

八木地区の観光施設、文化財・史跡等を知ってもらおうと、八木地区地域づくり協議会（北野雄三会長）が「八木地区周遊マップ」を発行。また、同マップを加工した案内看板を八木市民交流センターに設置しました。

マップには、地区内にある淡路ファームパーク・イングランドの丘や美菜恋来屋、淡路島牧場等の観光施設のほか、淡路国分寺や成相寺、養宜館跡等の文化財・史跡を紹介。また、おすすめスポットを周遊できるコースと施設間の距離が掲載され、周遊しやすいように工夫されています。



八木市民交流センターに新しく設置した案内看板前で、周遊マップを手にする八木地区地域づくり協議会の北野会長



01



02

01 淡路玉ねぎ音頭のCDを持つ柏木さん。02 淡路玉ねぎ音頭を投稿したYouTubeへの二次元コード。

周りの人たちの協力で長年の想いを形に！

柏木さん「淡路玉ねぎ音頭」制作

柏木勝代さん（賀集）が、このほど「淡路玉ねぎ音頭」のCDを制作しました。

昔から孫と遊んでいると自然と手を叩きながら節をつけて様々な歌を作っては唄ってきたと話す柏木さん。その中でも淡路玉ねぎ音頭は、みんなが気に入って良く唄った思い出のある曲で、どうにか形にしたいと長年考えていました。

昨年の春頃に家族で営む自動車整備工場のお客で、趣味でバンドをしている阿部浩央さん（北阿万）に話をしたところ、「おもしろい」と話が進み始めました。

阿部さんを通じてギターや和太鼓、笛などの演奏者に協力いただき、8月には神戸でレコーディング、そしてCDのイラストなどもデザインしてもらい完成しました。また息子さんの知り合いは、完成した曲に映像をあわせた動画を作成し、動画投稿サイトYouTubeに投稿してくれたそうです。

トントン拍子で進んだと話す柏木さん。「偶然にも周りに協力してくれる人たちがいてくれたおかげで、想像以上のものができてうれしく思う。いくつになってもできることはある。これからもできることを挑戦したい」と笑顔で話してくれました。

松帆銅鐸や市の歴史について考える「まちづくりカフェ」が企画

宝石銅鐸づくりイベントを開催

歴史的な発見となった松帆銅鐸を子どもたちに知ってもらおうとの思いから、銅鐸の形をした色鮮やかな石鹼「宝石銅鐸」づくりが12月26日、中央公民館で行われました。

これは市教育委員会が主催する松帆銅鐸や市の歴史の活用について考える「まちづくりカフェ」の中で、参加者から立案されて開催されました。

この日は市内の小学生30人が出席。子ども達は様々な色の細かな石鹼を思い思いに容器に敷き詰め、その細かな石鹼の隙間に冷えると固まる石鹼を流し入れて四角い石鹼を作りました。最後に銅鐸の型で抜いて、ひもを通して宝石銅鐸を完成させました。

また、石鹼が固まる時間を利用して、銅鐸に関するクイズ大会も行われ、子ども達は銅鐸について楽しく知識を深めていました。



01



02

01 好きな色の石鹼を選ぶ子どもたち。02 宝石銅鐸を手に持ち完成を喜ぶ子どもたち。

3/4 回

松帆銅鐸イベント 淡路島古代フェスティバル

午前 10 時～午後4時

圏社会教育課 ☎ 43-5232

楽しい古代体験ワークショップと、松帆銅鐸や古代がテーマの商品販売を行います。また、松帆銅鐸の調査研究を報告する講演会も開催します。大人も子どもも楽しめる内容ですのでご来場をお待ちしております。



松帆銅鐸特設サイト
二次元コード

① マルシェ

楽しい古代体験ワークショップと、松帆銅鐸や古代がテーマの商品を販売します。

▽時間 午前 10 時～午後4時

▽場所 美菜恋来屋

▽内容 ミニチュア古津路銅剣づくり、古代の組ひもストラップづくり、松帆銅鐸チョコづくり、ハンドメイドクラフト、古代米おはぎ、淡路島古代弁当、古代布しづおり、銅鐸風呂敷、松帆銅鐸グッズ、勾玉ストラップなど



② 講演会

松帆銅鐸の調査研究を報告します。

事前の申込が必要です。入場無料!

▽テーマ 松帆銅鐸と古代の紐

▽講師 小村眞理 (元興寺文化財研究所)

▽時間 午前 10 時 30 分～正午

▽場所 淡路ファームパーク・イングランドの丘

▽申込方法 埋蔵文化財調査事務所 (☎ 42-3849) までお電話ください

③ その他

- ・弥生人コスチュームで写真撮影
- ・松帆銅鐸の大型絵本
- ・誰でも回せる古代ガチャガチャ
- ・1000年以上前の土器を触ってみよう!! など

沼島で出来る事と沼島に出来る事を探して



地域おこし協力隊 益國・小野山・金本・川勝

沼島総合観光案内所「吉甚」^{よしじん}で、私達は観光窓口業務を中心に地域や漁業の振興に取り組むとともに、訪れる方々の交流の場になる島唯一の「ちょこっとカフェ」を運営しています。昨秋から隊員が増えたので、島民が寄り合える機会をもっと増やしたいです。

また、新メニューの開発や、宿泊を伴う「星空ツアー」や「朝陽ツアー」等を企画し、島の方々とも相談し実現して行きたいと考えています。



吉甚で働く協力隊員

◆個人の活動状況 (写真の右から)

益國＝狩猟免許の資格を活かし、害獣被害対策に取り組むほか、漁業振興のための情報収集を行っています。

小野山＝島中の「かつてあった道」の草刈りをし、将来的に全ての道を通行可能にしたいと思っています。

金本＝沼島の自然を体感しながら資格を取得する、カラーの講座を提供できるように準備をして行きたいと思っています。

川勝＝昨年は島の方々の協力を頂き異文化交流を目的としたイベントを開催出来ました。沼島をイメージするドリップ珈琲を商品開発したり、沼島の魅力紹介の為、お話にも出かけています。住む人にも来る人にも心地のよい島を目指して島の美化にも務めます。